

両社交代する製品の心臓部、メカス



## 「ものづくりの前に、ひとづくり」がポリシー

「株式会社ミットヨといえば、宇都宮市内の事業者であれば知らない人はいないと思いますが、宇都宮事業所はいつごろできたのですか。」

昭和44年です。おかげさまで、私どもも宇都宮の企業という気持ちで、がんばっています。

宇都宮市内には、当事業所敷地内他、清原工業団地内にも清原生産部があります。宇都宮で製造しているのはメカス類、三次元測定機などです。また清原には地下9メートルのところに精密測定室などの研究室もあります。温度

変化の影響を最小限に抑えるために、地下深くに作る必要があるのです。

「精密測定機器では、世界一と言ってよい御社ですが、それを支えているのは何でしょうか。」

それはもちろん、人です。技術というものは、最終的には、人なのだと思っています。「モノを作る前に、人を作る」が、ミットヨのポリシーです。私どもの社は「よい環境 よい人間 よい技術」ですが、これは「よい環境を整えることでよい人を育てること

宇都宮市内でものづくりや商品開発などに力を注ぐ「未来志向型企業」にご登場いただく本コーナー。第5回は、世界のものづくりを支えると言っても過言ではない、精密測定器メーカー、株式会社ミットヨの武藤俊夫宇都宮事業所長に話をうかがいました。

株式会社ミットヨ 宇都宮事業所長 武藤俊夫氏



「ミットヨ」という社名は「三つの豊か」から来ているそうですね。

人として立派になるためには「智・仁・勇」、事業を成功させるには「天・地・人」の三つの要素が、バランスをとって、豊かになることが必要という創業者の

「こそよい技術が生まれる」ということで、この順番になっています。環境というのは、もちろん自然環境や労働環境も含まれますが、私どもでは「人間形成の場」という意味も込めています。

「社員教育も、さまざまな工夫をされているとかがついています。」

「立派な人間がたくさん育ち、事業も繁栄し、正しい宗教も広まること」を願って、この社名がつけられました。ですから、もともと私どもでは「人を大切にする、育てる」ことを重視しているのです。

技術の継承という意味では「師匠制度」があります。私どもはキーテクノロジーを自社開発し保有することが基本です。高度な技術や技能を持つた余人に代えがたい社員を「師匠」とし、その技術や技能を次世代へ継承しています。

「挙げていくと、とても誌面が足りませんね。」

仕事を通じて、日本や世界の発展に寄与していると自覚できる人材を、一人でも多く育てていくことが重要ですから、これからも人づくりに力を注いでいきたいと考えています。

### Information



株式会社ミットヨ 宇都宮事業所

株式会社ミットヨ  
代表取締役社長 中川 徹  
設立/昭和9(1934)年

事業内容/  
精密測定器の製造・販売

住所/  
[本社] 神奈川県川崎市高津区板戸1-20-1  
[宇都宮事業所] 宇都宮市下栗町2200  
☎028-656-1111(代)